



松本さん 活動するということはお金が必要になります。会費で貢げる範囲でやることも大事だし、またその中で新しい事業を創り出すことも。私共は任意団体でNPOではないです。自由勝手にできますが、その代わり集める金額が変わっていきます。事業があるときは、持ち出してすることで維持しています。

市長 市民活動は続けていくのが凄く難しいと言われています。お金の部分もですが、やはり人手。活動を理解し協力してくれることも含め、人を集めしていくのが課題と言われていますが、皆さんには、どんな工夫をされているのか。

太田さん 先程のお金の話ですが、始める時点で凄くハードルがあります。行政に資金援助を期待しそうると様々なバランスが崩れかねません。活動を始める時点で、長期的にどうように回して、お金もつくっていくのかを考えなければいけない。そこを僕らは成長していかなくてはと感じています。

人集めに関しては、何らかの魅力・感動があるのが大事だと思います。あと人と人です。人の気持ちを考えない人がいると、離れていく印象があります。人ととのつながり、心と心の繋がりを大切にしてやっていければ。それと勇気。一步踏み込むと相手を知れる機会もあるので、大事かなと思います。

松本さん 人の面に関してですが、人を好きになるということが大事です。それと必要とする事。大勢の皆さんに呼びかける。来て来てって、何回も。

砂岡さん 気のあった者同士だけだと駄目ですね。たまにはちょっと痛いこと言われないと、気がつかないです。

松本さん しばらくぶりに会ったり、電話をすると名前を覚えてくれていたり、当てにしているんだよと相手に伝えること。その時は違和感がありますが、何気に会場に現れたりするのです。誘うとスタッフになったりするのです。懲りずに何度も何度も声を掛けること。それが大事だと私は感じます。

市長 断られてもめげない。神戸さんもそうですか？

神戸さん そうですね、常に事務所に来てくれる方だけではなくて、安中にゆかりのある東京の方と集まる機会があったのですが、アドバイスをいただいたりとか、助成金の申請書を作る得意だから、離れていてもできるから協力するよと言っていたりとか。本当に、人と人との関わりって色々な距離感、関わる密度とかあるのだなど、日々勉強させていただいている。

市長 お話を伺っていると、市民活動、地域づくり活動って凄く人を大切にすることなのかなと思います。松本さん、断られても連絡をする話をもう少ししてもらえますか？

松本さん 私共の活動のフリーマーケットで言えば、9年間休止しておりました。活動を再開するのに、9年前の方に連絡するわけです。するとこちらが覚えていたことを喜んでくれました。驚いて年月を埋められないと言われたりもしますが、2回目、3回目とだめ押しをすると来てくれるのです。やはり人って当てにされると嬉しいですよね。

太田さん 松本さんの話も市長の話もそうですけれども、根底にラブがあると思います。それがいいですね。